

2023 年春夏 MCOLOR BOOK 概要

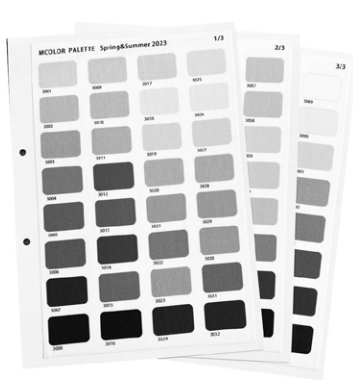
ブック背表紙



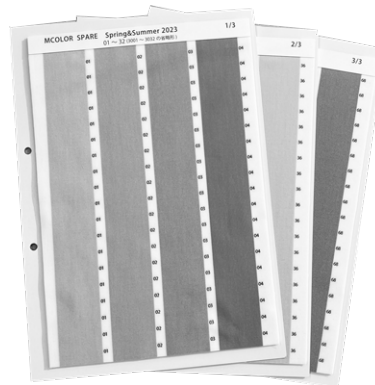
目次



パレット(一覧表)



スペア



解説書
データ編



解説書
トレンド編



新登場マップ 増加、継続、減少を増加、減少に集約

カラーデータ分析を、データで見る部分をよりわかりやすくするため、色対応で視覚的に見るようにしている。

今回から、増加、継続、減少の色対応3つから、増加中心、減少中心の2つに変更することで、より特徴がわかりやすくなる。詳しくは、継続を増減 0 を基準にプラスを継続プラス、マイナスを継続マイナスとし、プラスを増加に加え、マイナスを減少に加えることにする。

例えば下記、3つの色相マップは2つの色相マップになり、増加、継続がより強調されて、わかりやすくなる。

変更した理由は、継続プラスは増加の補足と言うことがわかり、増加の広がりを視覚的に見る事が出来る。継続マイナスも同様となっている。

14色相、32色相、21トーン、54カラー、35色相X4トーンでも
継続部分は増加、減少に集約

神戸元町街頭写真データ分析 22年1月編、2023年秋冬プレ情報は同封のパスワードで見えていただくことができます。